

図書館で調べもの

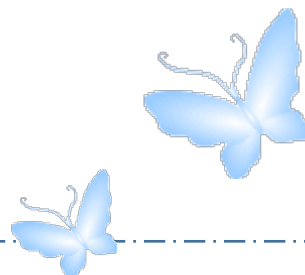


吹田市立図書館では、年間に3万件ほどの調査相談（レファレンス）をお受けしています。日常の素朴な疑問から、お仕事や研究のサポートまでさまざまな依頼に対して、私たち司書が資料やインターネットなどを使って、日々調査にあたっています。ここでは実際に調査した事例の一部を紹介します。「こんなことも調べてもらえるの?」「今度、聞いてみようかな」と、興味をもっていただけたら嬉しいです。

事例1) オペラ「蝶々夫人」の小説はありますか。

有名な作品なのですぐに見つかると思ったら意外に苦労した事例です。「蝶々夫人」「マダムバタフライ」「お蝶夫人」・・・、思いつくりのキーワードで検索しましたが見つかりません。それではと、オペラの事典にあたりました。事典にはジョン・ルーサー・ロングという人の書いた短編小説を元にプッチーニがオペラ「蝶々夫人」を作曲したと書いてありました。が、肝心のその小説のタイトルがありません。そこで、国立国会図書館のサイトで、ジョン・ルーサー・ロングの著作を検索したところ、『原作蝶々夫人』という邦訳があることがわかりました。そしてその本を所蔵している図書館を全国から探し出し、ようやく質問者に提供できました。

『原作蝶々夫人』ジョン・ルーサー・ロング／著（鎮西学院長崎ウエスレヤン短期大学 1981）



事例2) 井伊直虎^{い い なお とら}について書かれた本はありますか。

新しい大河ドラマが始まると原作や関連本の問い合わせが殺到します。放送が始まる頃には関連本が多数出版されるものですが、この問い合わせを受けたのは、井伊直虎が主人公の大河ドラマ「おんな城主直虎」放送開始（平成29年1月）の3年前。まだ関連本がほとんど出ていない時でした。質問者に尋ねたところ、NHKの番組「歴史秘話ヒストリア」を観て直虎について知りたくなったとのこと。そこで番組ホームページを調べてみると、参考資料が紹介されており、その本を大阪府下の図書館から探して提供できました。

テレビやラジオで紹介された本の問い合わせは多いのですが、手がかりがなくて苦労することもしばしばです。昔ならば雲をつかむような調べ物も、最近ではインターネットで回答のヒントを得られる場合もあり、便利な世の中になったものだと感じます。

吹田市立図書館が持っている関連本を一部ご紹介します。

《井伊直虎を描いた歴史小説》

『女（おなご）にこそあれ次郎法師』（梓澤要／著 新人物往来社 2006）

『戦国の尼城主 井伊直虎』（楠木誠一郎／著 河出書房新社 2016）

『剣と紅』（高殿 円／著 文藝春秋 2012）

《井伊直虎について書かれた本》

『城主になった女 井伊直虎』（梓澤要／著 NHK出版 2016）

『井伊直虎と戦国女性列伝』（廣濟堂出版 2016）

『井伊直虎の真実』（黒田基樹／著 KADOKAWA 2017）

《大河ドラマのノベライズ》

『おんな城主直虎1～4』（森下佳子／作 NHK出版 2016～2017）



事例3) 童謡「大きな古時計」の訳詞者が吹田市の千里山地域に住んでいたと聞きました。その人について書かれた本はありますか。

地域に関する問い合わせはとても多く、しかも市販の資料では情報が得られない事も多いので、司書の手腕が問われる部分です。千里山・佐井寺図書館には「千里山ゆかりの人々」という図書館作成のリストがあり、訳詞者として保^ほ富^{とみ}庚^{こう}午^ご氏の生没年など略歴や関連資料が確認できました。次に、キーワード「古時計」で蔵書を検索したり、地域資料の書架を直接見て、参考になる本をお渡しすることができました。



—保富庚午氏略歴—

1930年生誕

千里第二小学校十三回生

同志社大学在学中、詩人村野四郎に師事

大学卒業後、石油会社に就職し、東京へ転居

作詞家・構成作家として、NHK「紅白歌合戦」、フジテレビ「ミュージックフェア」に関わる

1962年、NHK「みんなのうた」担当者からの依頼で「大きな古時計」を訳す

童謡・アニメ主題歌も手掛ける

「ドカベン」「宇宙海賊キャプテンハーロック」「一球さん」など

1984年逝去

—参考資料—

『愛唱歌ものがたり』（読売新聞文化部／著 岩波書店 2003）

『大きな古時計の謎』（「みんなの歌」研究会／編 飛鳥新社 2002）

『千里山6号』（千里山会 2003）

～ 調べものこぼれ話 ① ～

「昔読んだ絵本を読みたい。あらすじ以外は覚えていない…」

図書館ではよくある質問ですが、さて司書はどうやって本を見つけるのでしょうか？

◇職員用の検索機で調べる…お聞きした情報から、手がかりになりそうなキーワードを考え、本の大きさや読んだ時期などと合わせて検索します。

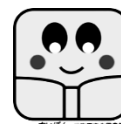
◇本で調べる…テーマから絵本を探すための本で調べます。

◇司書の記憶…昔はFAXで、今は電子掲示板を使って全職員に問い合わせます。この方法で解決することがけっこう多いです。

◇インターネットで検索…Googleなどでキーワードを入れるだけではまず見つかりません。どのサイトで、どう探すかが司書の腕の見せどころです。

このようにして探し出した絵本を質問者にお見せして、「この本です！」と喜んでいただいた時の喜びはひとしおです。さて今日はどんな質問がよせられるのでしょうか。（さ）

お近くの図書館でお気軽にお問い合わせください。
おまちしています！



<問合せ先>

中央図書館	6387-0071	千里図書館	6834-0132
北千里分室	6834-2922	さんくす図書館	6317-0037
江坂図書館	6385-3766	千里山・佐井寺図書館	6192-0516
山田駅前図書館	6816-7722	山田分室	6875-1235
千里丘図書館	6877-4060		

図書館に寄せられた調査相談事例はこちらからもご覧いただけます。

調べもの相談（吹田市立図書館ホームページ）

http://www.lib.suita.osaka.jp/?page_id=178